

本事業の目標・実績評価

・本事業の課題

村内に塾などがなく、学校以外で学習する機会・習慣がない児童が多い。

・課題解決の為の取組

学校経由で放課後子ども教室の参加者募集を行い、学習アドバイザーによる学習支援や見守りのもとで学習活動ができる環境があることを広く周知する。

・達成する目標

学校以外で学習を行う児童が増える。

・上記目標の達成度を測る指標

学校以外での学習時間が週に3時間以上の児童の割合。

・現状の数値

30%

・本年度の目標値

40%

・本年度の実績値

50%（令和5年度小学校週平均学習時間より）

・目標に関する評価・分析

一週間あたりの学校以外での学習時間が3時間以上の児童の割合について、昨年度は30%だったが、今年度は50%へ増加した。これは、放課後子ども教室にて、継続的に学校外での学習の習慣付けを行えたことが要因の一つだと考える。継続的な習慣付けについて具体的には、子ども教室に登録している児童の活動参加率が昨年度に引き続き90%以上と高水準を保つことができていた。

来年度は、CS及び公営塾の設置を行うことにより、幅広い子どもたちへさらに綿密な働きかけを行い、学習の習慣付けを引き続き行っていくとともに、子どもの居場所作りにも取り組んでいきたい。